



こんにちはは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
伊原 忠 ☎(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第250号
2016年1月11日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

「会議録短縮は市長指示」と職員が陳述

市民から情報公開請求があった部長会議録を「市長主導組織ぐるみ」で改ざんして開示した問題で市議会の「秋葉市長の公文書改ざんに関する調査特別委員会」（百条委員会）は、非公開で昨年12月18日に当時の総務企画部長ら職員5人の参考人聴取を実施しました。

この参考人聴取で「市長はみずから6ページ会議録に鉛筆書きで、部分的な削除・加筆、あるいは文の全部削除、そして枠で囲っての削除などを指示した」と職員が陳述しました。

みずかららの改ざん指示を否定してきた秋葉市長と真っ向から対立する陳述が明らかになりました。

市長指示を職務命令と受け止めた

さらに職員は会議録改ざんの経過について、当初全文筆記に近い9ページ会議録を市長に上げたが市長から「長すぎないか」「要点筆記ではないのか」との指示を受けました。この指示を職務命令と受け止め6ページ程度に短縮し部長の決裁を受けて市長に提出。その会議録を前述の市長からの指示でさらに4ページ会議録に短縮したとのべました。

また、百条委員会が市に資料提出を求めた市長の公用Eメールの中から、「市長より」文書作成者宛のメールで事業仕分けと財政問題の質疑部分について、文章を示して修正するよう求めていたことも判明しました。

真相究明に秋葉市長の再喚問は不可欠

先の証人喚問で秋葉市長は「具体的な削除箇所等について指示をした記憶はございません」（1月24日）とみずからの指示を否定してきました。しかし、今回の職員の陳述、Eメールによって秋葉市長の証言はくつがえされました。事実の真相を究明するために秋葉市長の再喚問は不可欠になっています。

なお次の百条委員会は1月20日の予定です。

